

平成28年10月末の特殊詐欺の発生傾向

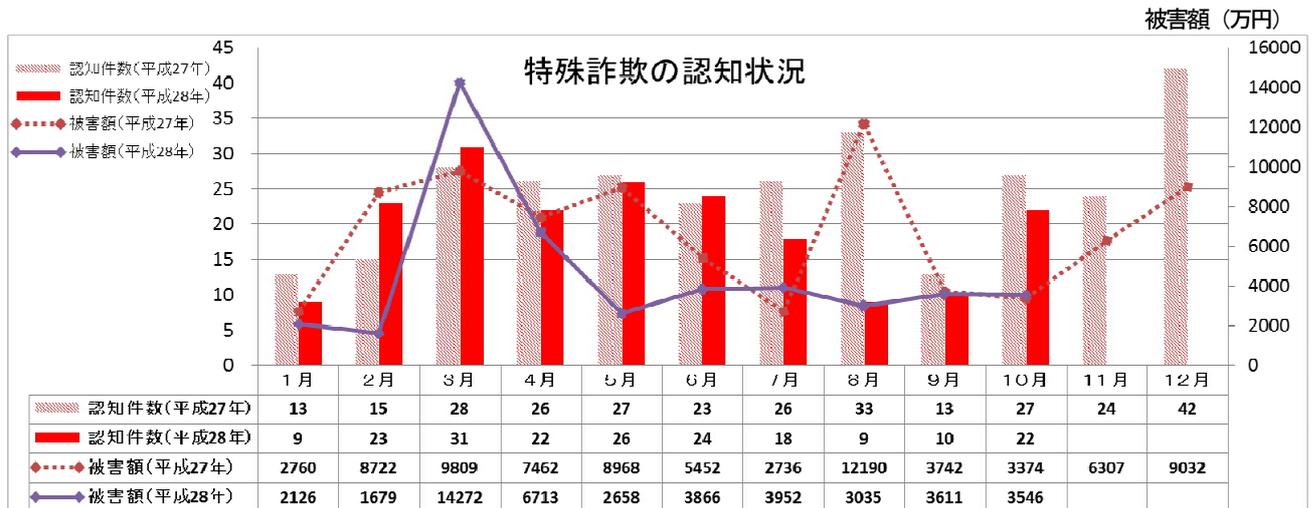
長野県くらし安全・消費生活課

集計期間 H28. 1. 1～H28. 10. 31

(資料提供：長野県警察本部)

1 認知状況

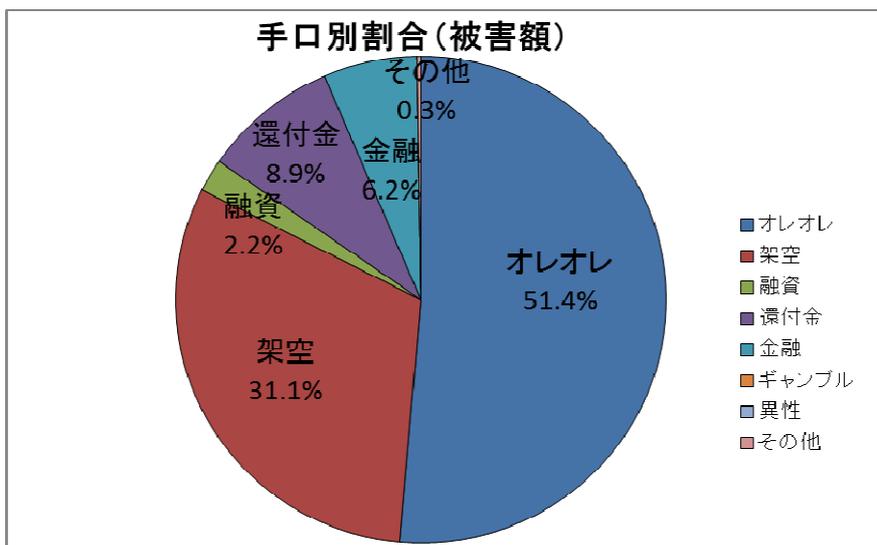
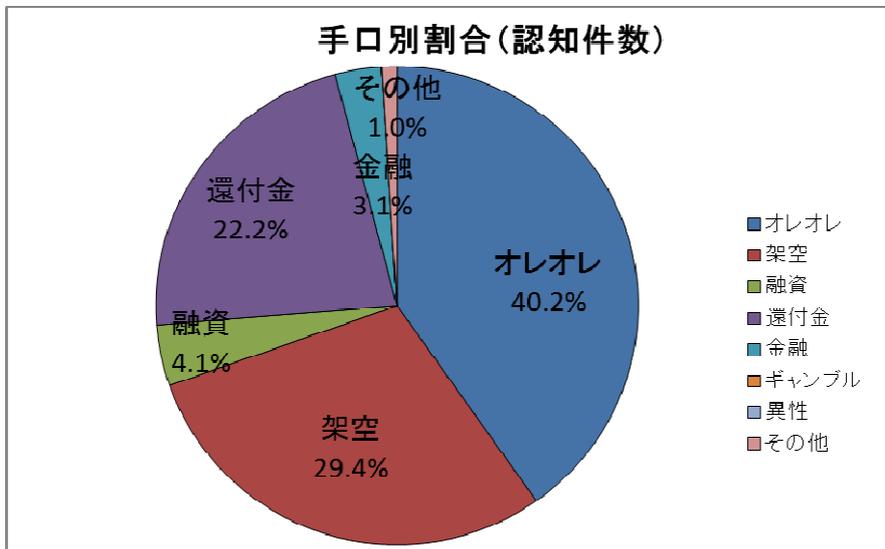
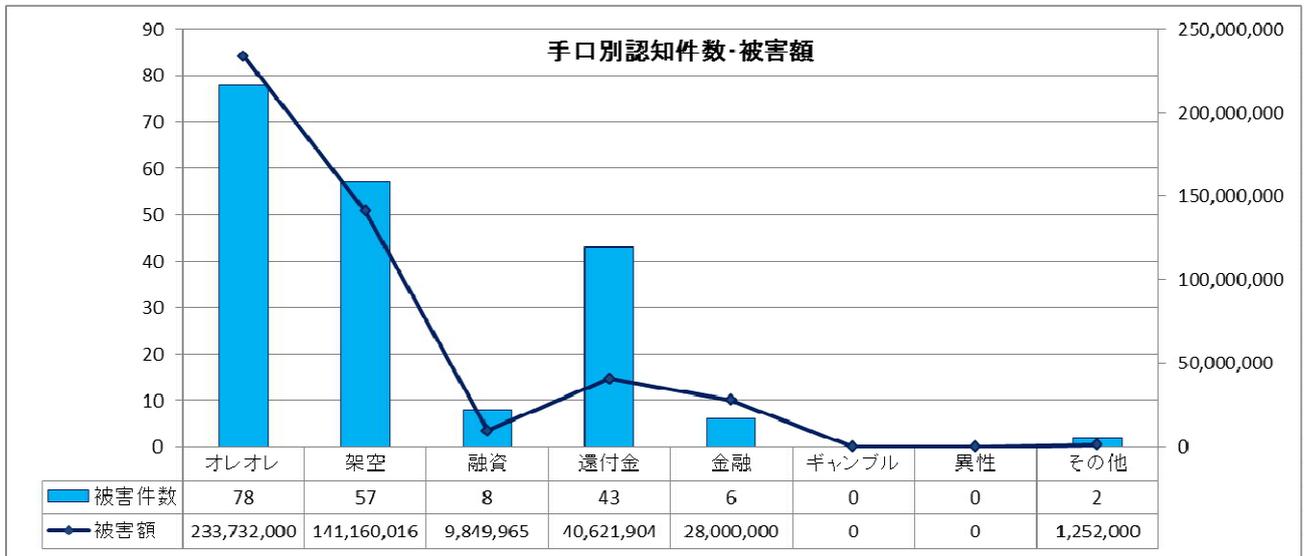
- 認知件数 194 件（前年同期比－37 件、－16.0%）、被害額 4 億 5461 万 5885 円（前年同期比－1 億 9759 万 9821 円、－30.3%）1 件あたりの被害額 約 234 万円
- 認知件数全体の 40.2%がオレオレ詐欺で 78 件（前年同期比－28 件）、29.4%が架空請求詐欺で 57 件（前年同期比－11 件）、22.2%が還付金等詐欺で 43 件（前年同期比＋12 件）
- オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金等詐欺の 3 つの手口の合計が、認知件数、被害額ともに全体の約 9 割を占めている。



被害額の1万円未満は切り捨て

平成28年10月末 特殊詐欺被害認知件数・被害額 前年同期比（暫定値）

区 分	平成27年中		平成27年10月末		平成28年10月末		前年同期比				
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率	
特殊詐欺 合計	297	805,615,311	231	652,215,706	194	454,615,885	-37	-16.0%	-197,599,821	-30.3%	
内 訳	オレオレ詐欺	119	284,572,000	106	238,072,000	78	233,732,000	-28	-26.4%	-4,340,000	-1.8%
	架空請求詐欺 (支払え詐欺)	97	362,162,634	68	283,782,214	57	141,160,016	-11	-16.2%	-142,622,198	-50.3%
	既買既取金詐欺 (返します詐欺)	12	17,469,445	7	11,907,236	8	9,849,965	1	14.3%	-1,957,271	-16.6%
	還付金等詐欺 (もうかります詐欺)	45	49,144,152	31	28,399,176	43	40,621,904	12	38.7%	12,222,728	43.0%
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	15	72,926,000	11	70,914,000	6	28,000,000	-5	-45.5%	-42,914,000	-80.5%
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)	7	14,201,080	6	14,101,080			-6	-100.0%	-14,101,080	-100.0%
	異性との交際あっせん名目の詐欺 (紹介します詐欺)										
	その他	2	5,140,000	2	5,140,000	2	1,252,000			-3,888,000	-75.6%



平成28年10月末 市町村別特殊詐欺被害状況（暫定値）

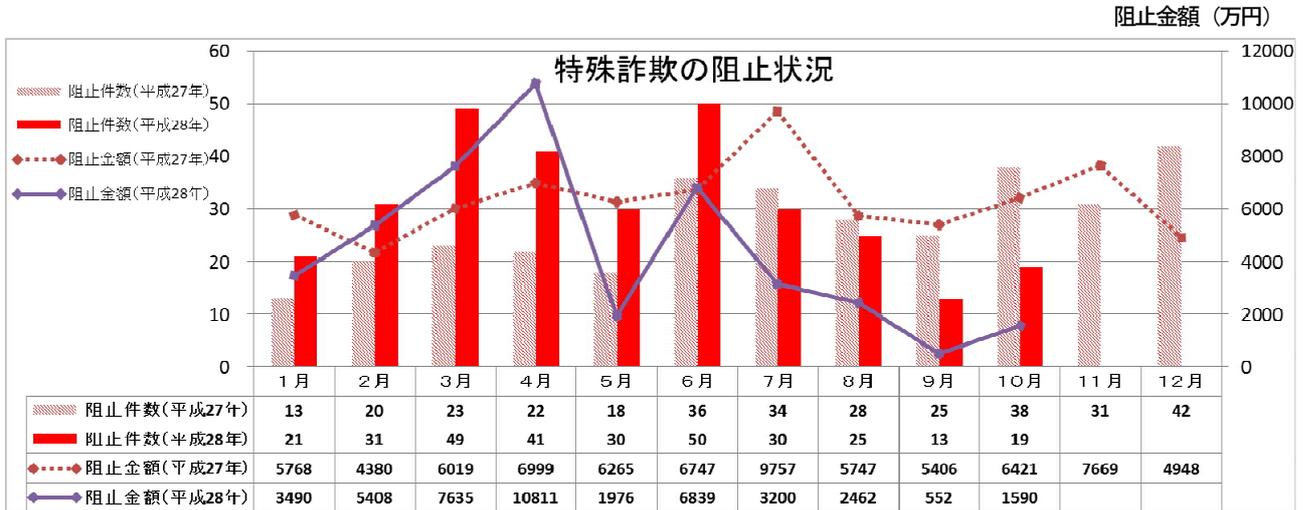
市区町村	特別詐欺合計	振り込み詐欺																			振り込み詐欺以外の特殊詐欺												
		被害金額		性別		オレオレ			設定			悪質			運付金			金融		ギャンブル			男性		その他								
						被害者数	金額	性別	被害者数	金額	性別	被害者数	金額	性別	被害者数	金額	性別	被害者数	金額	性別	被害者数	金額	性別	被害者数	金額								
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女										
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合									
総数	194	454,615,885	61	133	78	233,732,000	20	58	67	141,160,016	22	36	8	9,849,966	7	1	43	40,621,904	10	33	6	28,000,000	2	4				2	1,282,000	2			
小川町	46	85,421,684	13	33	24	41,367,000	7	17	6	25,337,000	2	4	1	1,281,078	1	13	15,914,606	3	10	1	150,000	1						1	1,152,000	1			
山中町	1	1,076,000	1					1	1,076,000	1																							
山形町	7	18,231,591	2	5	3	9,770,000	3	2	1	1,281,591	1	1	1						1	2,000,000	1												
千曲町	12	20,099,010	5	7	11	19,100,000	5	6						1					1	999,010	1												
上田町	20	20,540,111	3	17	9	10,315,000	1	8	6	5,094,000	6	1	1	1,624,000	1	4	3,507,111	1	3														
小井町	2	15,532,000	1	1				2	15,532,000	1	1																						
佐久市	11	38,214,547	3	8	5	36,080,000	2	3	3	140,000	1	2			3	1,994,547	3																
川上町	1	834,568	1					1	834,568	1																							
下田町	1	80,000	1					1	80,000	1																							
下田町	4	17,140,000	4	2	2	13,900,000	2	2	2	3,240,000	2																						
長野市	2	3,930,000	1	1							1		1	930,000	1				1	3,000,000	1												
下田町	6	6,318,000	4	2				5	6,053,000	3	2	1	265,000	1																			
下田町	7	7,828,015	2	5			3	8,273,000	1	2				3	2,556,015	1	2											1	100,000	1			
下田町	3	15,030,000	1	2			1	760,000	1										2	14,250,000	2												
下田町	1	8,800,000	1																1	8,800,000	1												
大町	6	11,398,672	3	3	1	8,000,000	1	3	830,000	2	1	1	2,060,538	1	1	499,134	1																
山形町	38	75,573,705	12	26	15	30,470,000	3	12	11	33,699,872	4	7	1	1,783,788	1	11	9,620,575	4	7														
大町	4	25,400,123	4	3	3	24,600,000	3							1		600,123	1																
大町	2	2,068,649	2	1	1	2,000,000	1							1		988,649	1																
大町	1	150,000	1					1	150,000	1																							
その他	1	700,000	1					1	700,000	1																							

※ 被害者の住居地をもとにした統計になりますので、警察署ごとの認知件数とは一致しません。

※ その他は、県外居住の被害者が県内において被害に遭ったもの。

2 阻止状況

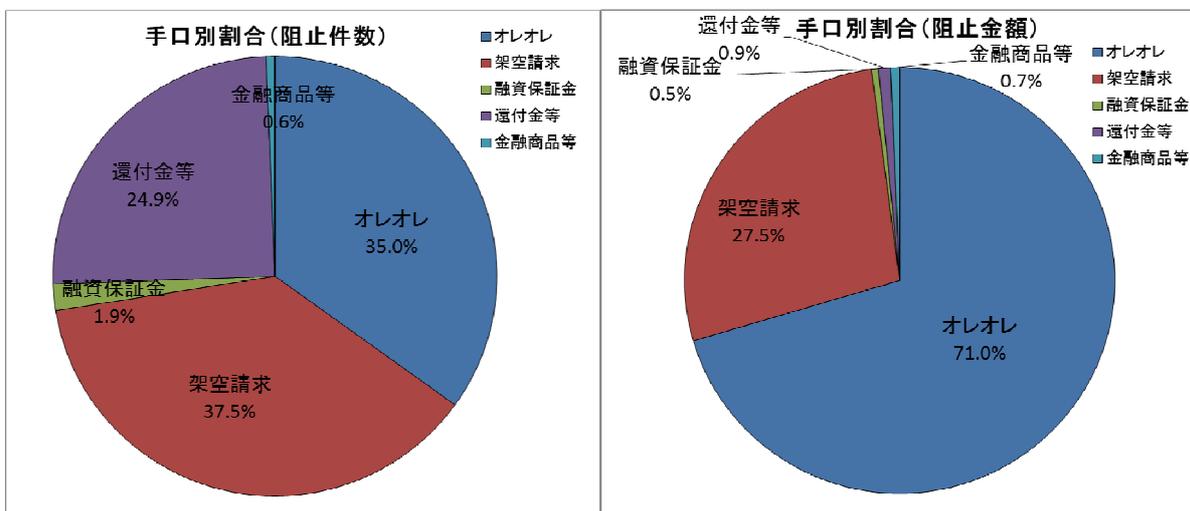
- 阻止件数 309 件（前年同期比+52 件、+20.2%）、阻止金額 4 億 3965 万 9530 円（前年同期比-1 億 9544 万 8330 円、-30.8%）1 件あたりの阻止金額約 142 万円
- 阻止件数全体の 37.5%が架空請求詐欺で 116 件（前年同期比+62 件）、35%がオレオレ詐欺で 108 件（前年同期比-37 件）、24.9%が還付金等詐欺で 77 件（前年同期比+47 件）
- 未然防止者の内訳は、41%が金融機関職員で 127 件、22%が家族で 69 件



阻止額の1万円未満は切り捨て

平成28年10月末 特殊詐欺被害阻止件数・阻止金額 前年同期比

区分	平成27年中		平成27年10月末		平成28年10月末		前年同期比				
	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	増減率	阻止金額(円)	増減率	
被害阻止 合計	330	761,286,997	257	635,107,860	309	439,659,530	52	20.2%	-195,448,330	-30.8%	
内	オレオレ詐欺	173	621,040,000	145	527,040,000	108	309,835,800	-37	-25.5%	-217,404,400	-41.3%
	架空請求詐欺 (交換え詐欺)	80	88,448,200	54	58,127,200	118	120,818,115	62	114.8%	64,890,915	115.3%
	融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	3	1,210,000	2	1,210,000	6	2,261,306	4	200.0%	1,051,306	86.9%
	還付金等詐欺 (返します詐欺)	47	2,471,787	30	1,473,660	77	3,944,509	47	156.7%	2,470,849	-
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	5	14,024,000	5	14,024,000	2	3,000,000	-3	-60.0%	-11,024,000	-78.8%
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)	4	2,062,000	3	1,202,000			-3	-100.0%	-1,202,000	-100.0%
	異姓との交際あっせん名目の詐欺 (借合します詐欺)										
その他	18	34,031,000	18	34,031,000			-18	-100.0%	-34,031,000	-100.0%	



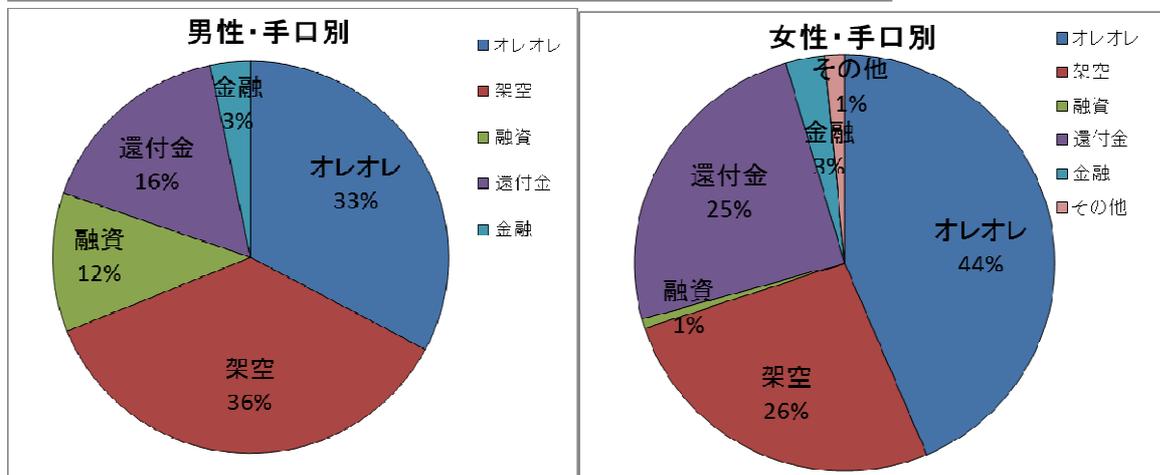
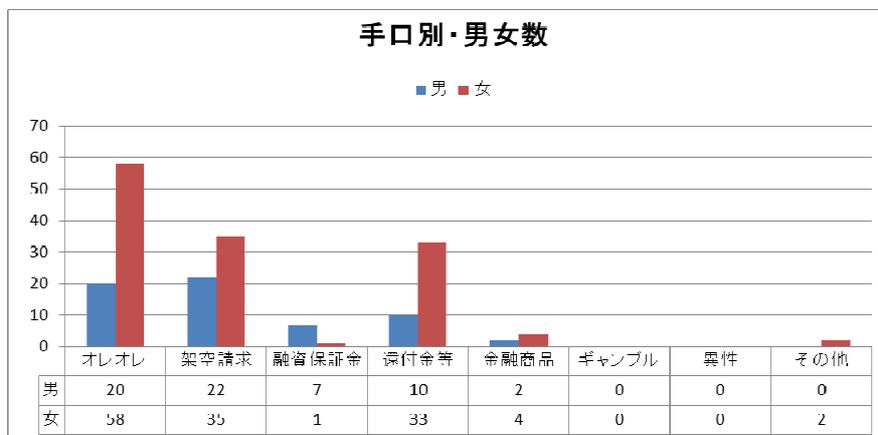
平成28年10月末 特殊詐欺被害阻止者の一覧

被害阻止者	特殊詐欺	特殊詐欺								阻止金額(円)
		オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	金融商品等	ギャンブル	異性紹介	その他	
金融機関職員	127	56	41	5	23	2				260,545,317
コンビニ従業員	50		42		8					6,810,693
運送業者	14	5	3		6					14,800,000
警察官	9	3	5		1					8,345,000
家族	69	41	16	1	11					145,072,520
知人	6	1	3		2					1,301,000
一般人	7				7					
その他	27	2	6		19					2,785,000

※ その他は、県・市町村などの行政職員（17名）、商業施設の従業員（5名）、民間会社の社員（4名）、介護支援専門員（1名）が被害阻止した数値

3 被害者の男女別数

- 被害者全体の69%が女性（133名）、31%が男性（61名）
- オレオレ詐欺の被害者は、74%が女性、26%が男性
- 架空請求詐欺の被害者は、61%が女性、39%が男性
- 還付金等詐欺の被害者は、77%が女性、23%が男性



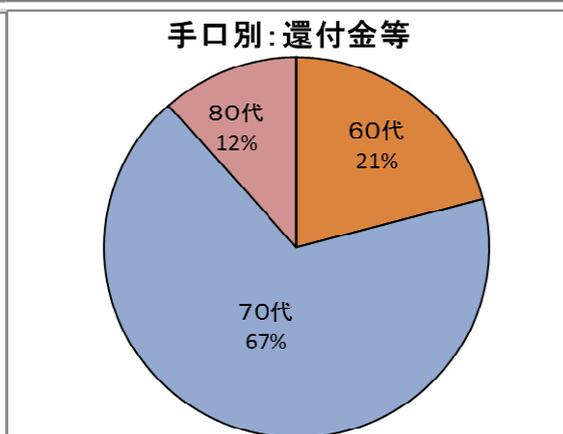
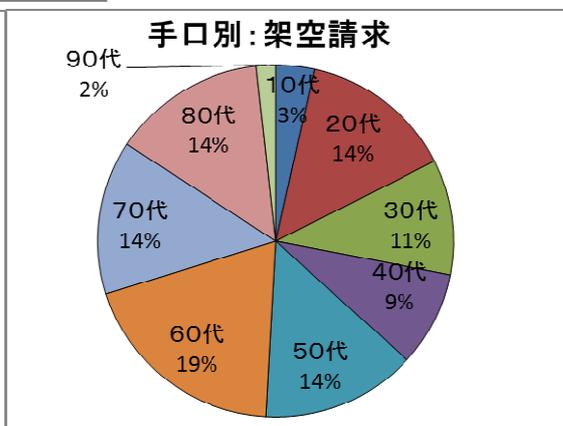
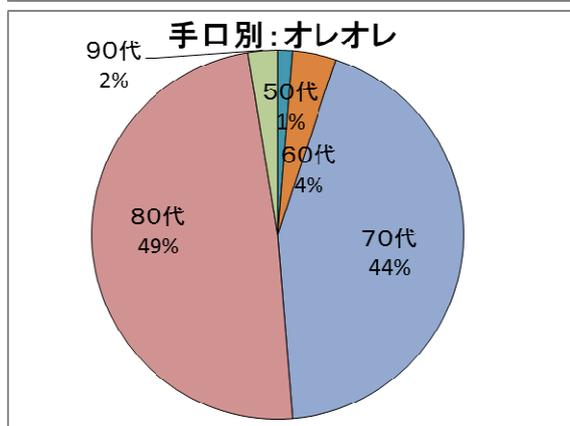
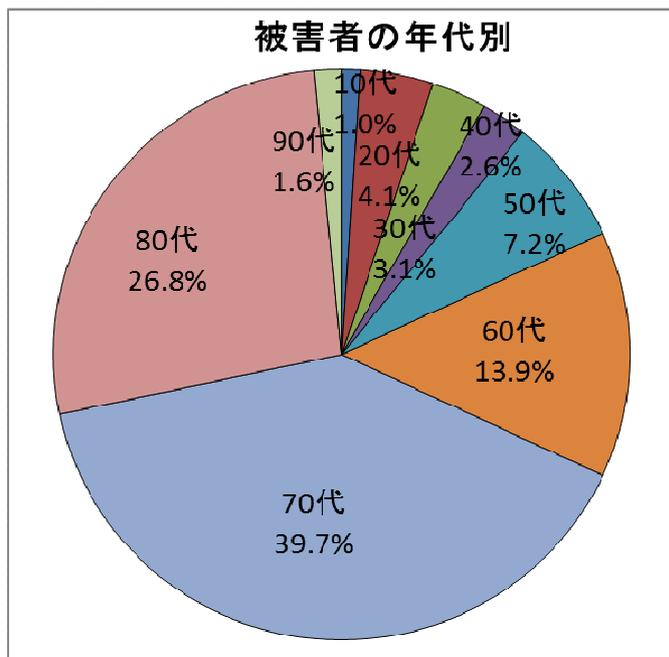
- 男性被害者は、架空請求詐欺が36%、オレオレ詐欺が33%、還付金等詐欺が16%
- 女性被害者は、オレオレ詐欺が44%、架空請求詐欺26%、還付金等詐欺が25%

4 被害者の年代別

- 特殊詐欺の被害者のうち、60歳以上の世代が全体の約8割を占めている。
(内訳：60歳代が13.9%、70歳代が39.7%、80歳代が26.8%、90歳代が1.6%)
- 全世代中、70歳代の被害者が77人で最多。

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
2	8	6	5	14	27	77	52	3	194

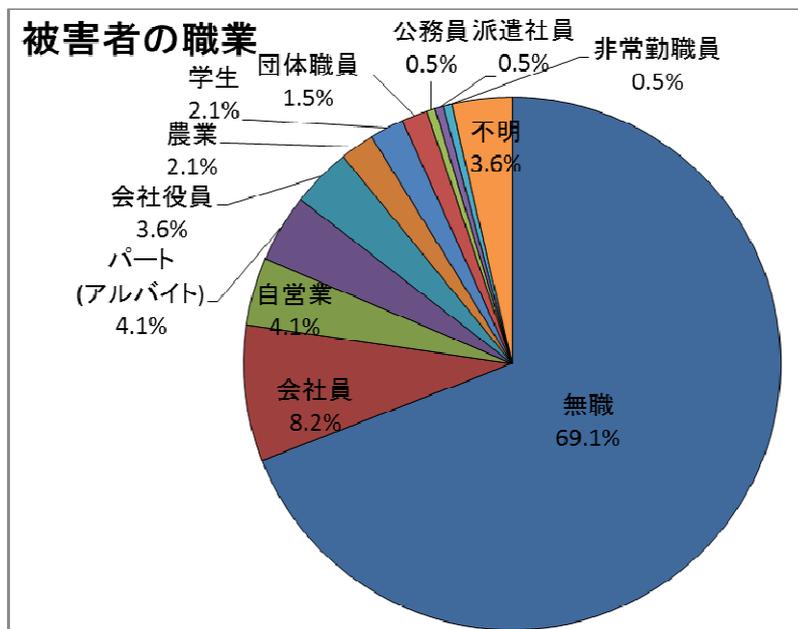
60歳代の内訳は、65歳以上が18人



5 被害者の職業

○ 被害者全体の69.1% (134名) が無職、8.2% (16名) が会社員

無職	会社員	自営業	パート (アルバイト)	会社役員	農業	学生	団体職員	公務員	派遣社員	非常勤職員	不明	合計
134	16	8	8	7	4	4	3	1	1	1	7	194



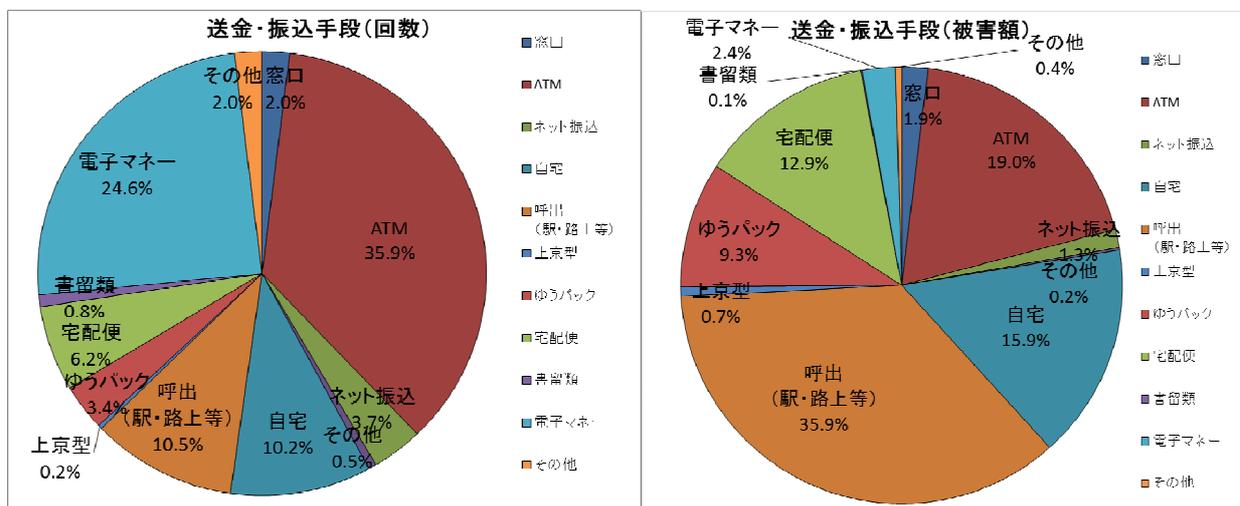
6 詐取 (振込・送金等) 方法 (のべ354回中)

- 被害現金等の詐取方法は、のべ354回のうち
 - 振込型が149回で42.1% (ATMが35.9%、ネット振込が3.7%)
 - 手交型が74回で20.9% (呼出が10.2%、自宅が10.5%)
 - 送付型が131回で37% (電子マネーが24.6%、宅配便が6.2%)

	振込型				手交型			送付型					合計
	窓口	ATM	ネット振込	その他	自宅	呼出 (駅・路上等)	上京型	ゆうパック	宅配便	書留類	電子マネー	その他	
回数	7	127	13	2	36	37	1	12	22	3	87	7	354
被害額(円)	8,688,296	86,291,945	6,118,244	830,000	72,262,000	163,160,000	3,080,000	42,168,000	58,500,000	400,000	11,096,000	2,021,400	454,615,885

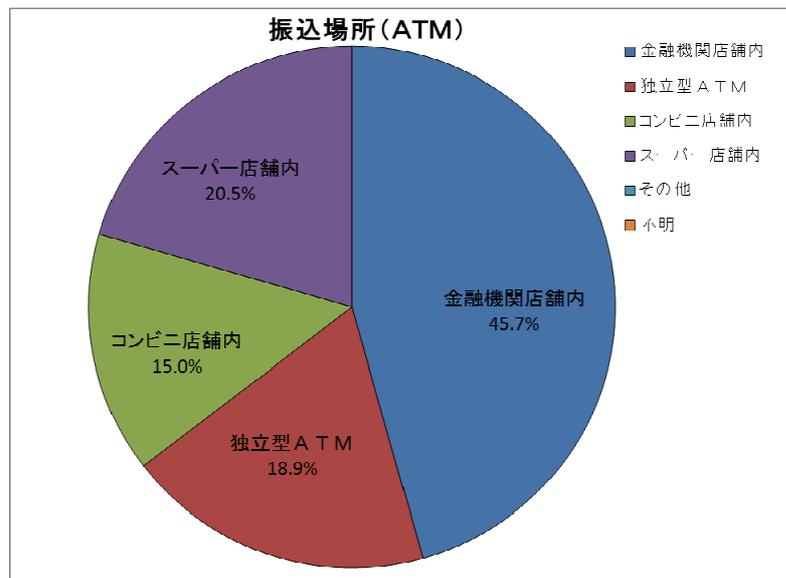
※ 手交型の呼出 (駅・路上等) は、被疑者が県内の駅や路上などに被害者を呼び出して現金等を詐取すること

※ 振込型のその他は、振込の方法などが不明なもの



【振込場所（ATM）】

振込場所	金融機関店舗内	独立型ATM	コンビニ店舗内	スーパー店舗内	その他	不明	合計
振込回数	58	24	19	26	0	0	127



※ 独立型ATMは、金融機関が店舗や施設の外に設置したATM

※ その他は、金融機関がスーパーやコンビニエンスストア以外の店舗や施設内（市役所、病院等）に設置したATM

※ 振込の回数は、のべ回数（一人の被害者が複数回利用）

7 振込先の口座名義（のべ149回中）・送金先の宛名（のべ37回中）

○ 振込の場合、口座名義が会社名12%、個人名85%

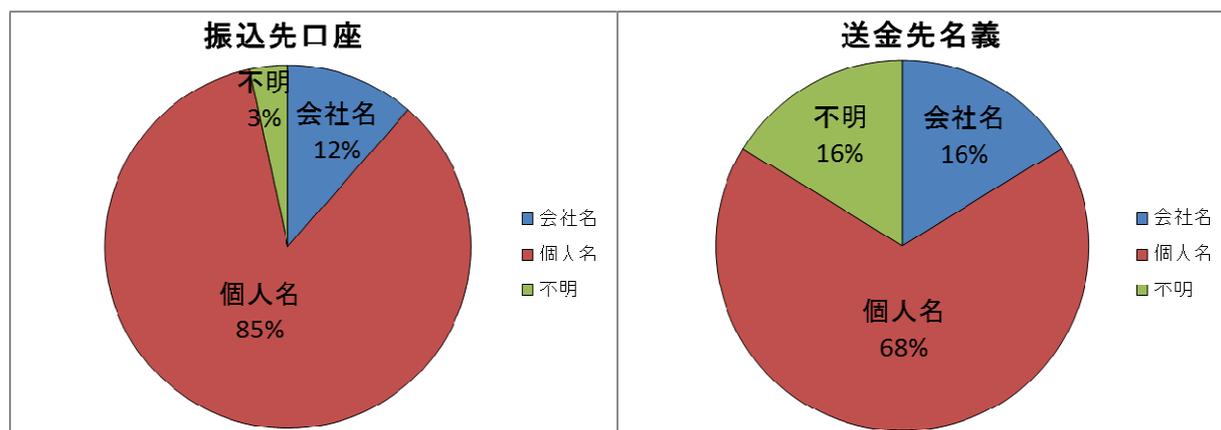
○ 送金の場合、宛先が会社名16%、個人名68%

【振込先】

口座名義	会社名	個人名	不明	合計
振込回数	17	127	5	149

【送金先】

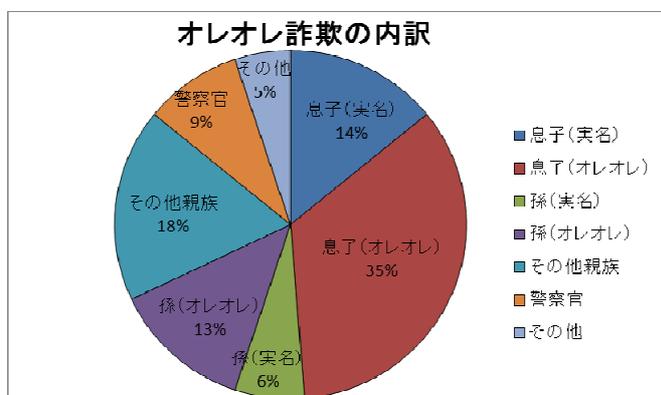
送金先名義	会社名	個人名	不明	合計
送金回数	6	25	6	37



8 手口別特徴

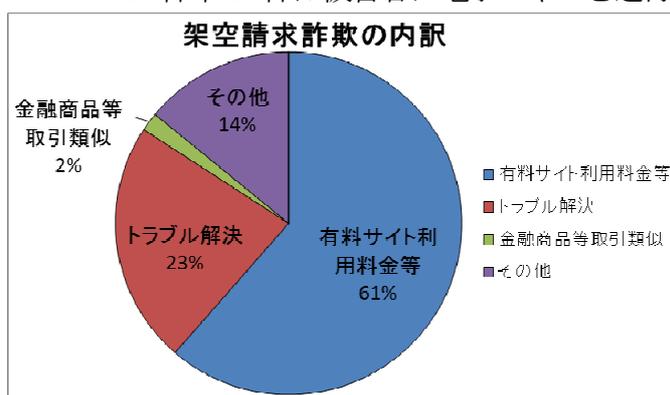
(1) オレオレ詐欺 (78 件中)

- 息子をかたるものが38件、孫をかたるものが15件、その他の親族をかたるものが14件、警察官をかたるものが7件



(2) 架空請求詐欺(57 件中)

- 有料サイト利用料金等の名目が35件、トラブル解決が13件
57件中28件は被害者に電子マネーを送付させるもの



※ トラブル解決は、名義貸しが法令違反である等と架空の事実を口実にし、トラブルを解決する名目で被害者から現金等を送金させだましとすること。

※ 架空請求の金融商品等取引類似は、音声通信手段等のみにより、金融商品等の取引を名目に被害者から現金等を送金させだましとすること。

- 架空請求詐欺の詐取(振込・送金等)方法(のべ196回中)

